

# 秋田大学「地(知)の拠点整備事業」フォーラム2015 in 湯上 アンケート集計結果

実施日 平成27年11月24日

会場 湯上市役所 4F 大会議室

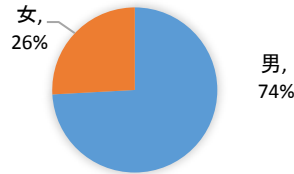
アンケート回収数58枚／資料配布数99部＝回収率58.6%

## 1. はじめにあなたのことについて、該当する項目を選んでください

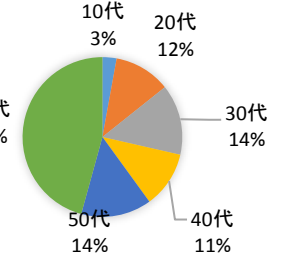
### ①性別

男	43
女	15

1-①性別



1-②年代



### ②年代

10代	1
20代	4
30代	5
40代	4
50代	5
60代	16
70代	21
80代	2

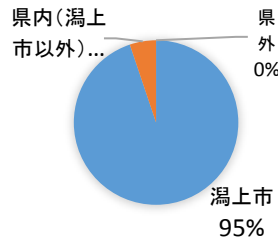
### ③住まい

湯上市	55
県内(湯上市を除く)	3
県外	0

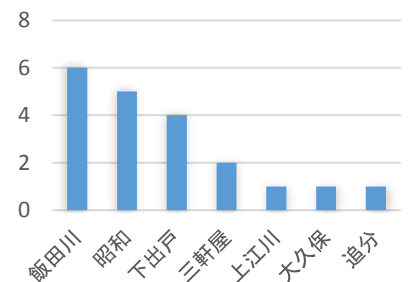
#### 地区名

飯田川	6
昭和	5
下出戸	4
三軒屋	2
上江川	1
大久保	1
追分	1
無回答	35

1-③住まい



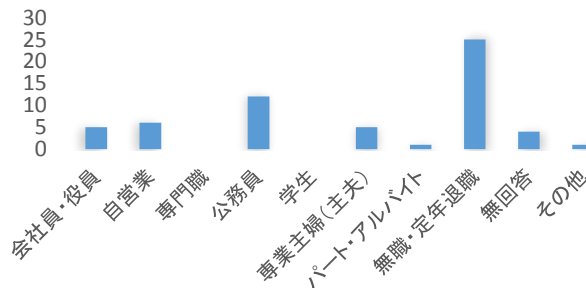
1-③地区名



### ④職業

会社員・役員	5
自営業	6
専門職	0
公務員	12
学生	0
専業主婦(主夫)	5
パート・アルバイト	1
無職・定年退職	25
無回答	4
その他	1

1-④職業

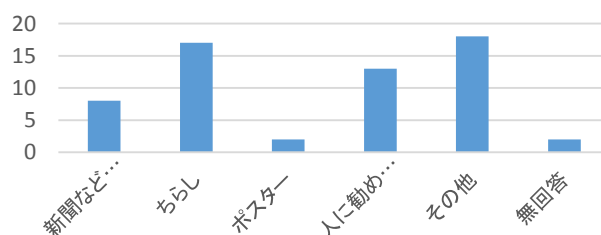


## 2. 本日のフォーラムを何で知りましたか

(複数回答)

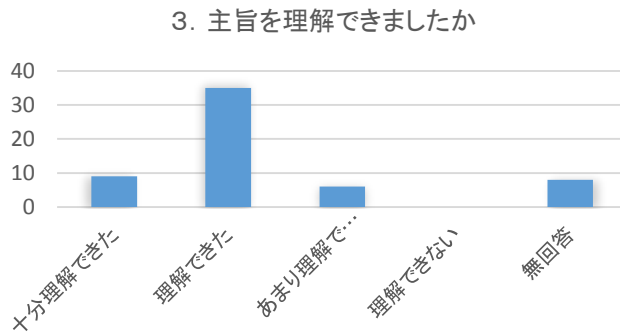
新聞などの報道	8
ちらし	17
ポスター	2
人に勧められて	13
その他	18
無回答	2

2. 何で知ったか



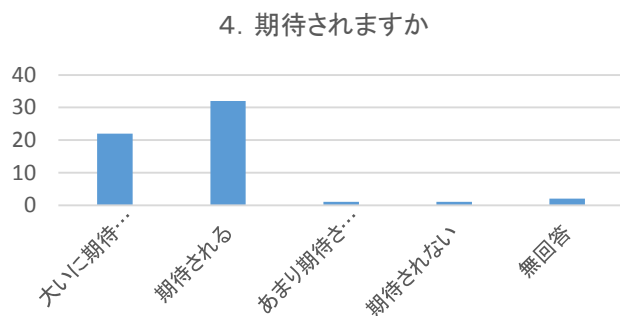
3. 参加してみて事業の主旨について、理解できましたか

十分理解できた	9
理解できた	35
あまり理解できなかった	6
理解できない	0
無回答	8



4. 本事業を推進することにより、秋田大学は真に地域に役立つ大学へと成長することが期待されますか

大いに期待される	22
期待される	32
あまり期待されない	1
期待されない	1
無回答	2



5. 本日のフォーラムについての感想を自由にお聞かせください

講演・事業報告について
時々、難しい内容があり、意味があまり理解できないところも多々あったが、初めてこの講演に参加しましたが、自治会等のあり方も少し分かったような気がしております。
地域創生と住民自治は面白かった。
教授としての話は分かるけど……。実際には大きな問題です。住民の意識を高めるために、もっと何か小さくてもいいので方法がないものではないでしょうか。難しいね。
講演内容が少々難しかった。
法律・条例と科学的な確率との整合性についての難しさを感じた。20%、30%で事業を廃止、中止にできるのかどうか等。
住民参加による地域創生が図られているか疑問。上から目線による策定等形骸化傾向にあるように思う。
地方創生と住民自治の話が難しい。
地域創生と住民自治の講演について、余りにも固い話で、もっと地域自治体や一般市民でも理解出来る様な講演を望みたい。
とてもわかりやすい講演でした。事業を期待する。
大変勉強になりました。町内会において災害時の情報の名簿等、取り扱い(まとめるのも)が難しいと思っています。

<p>市が直接自治会とやりとりするだけでなく、大学や地域団体との連携により、多種多様な意見を取り入れられることがわかりました。平地における津波対策だけでなく、東日本大震災を通じた対策も教育に必要になってくる時代であることを知りました。また、豊川のコミュニティに関しては盆踊りだけでなく、様々な世代が交流できる事業があってもいいと思いました。</p>
<p>地震について、高齢化社会を迎えるにあたり、避難場所や避難タワーについても話が欲しい。盆踊りはどこでもやっているが、いかに長く継承できるか問題である。</p>
<p>盆踊りの保存についてですが、モーションキャプチャで正確な動きが保存でき、ビデオ等でさらに細かい動きが保存でき、正確性が増すと思った。13～14世紀にあった津波の高さが気になりました。</p>
<p>植村先生が山田盆踊りを取り上げていただき、本当にありがとうございました。これからも山田を忘れないでください。</p>
<p>依頼があり協力することになりました。皆様の地域創生にかける熱意に感謝いたします。</p>
<p>豊川地区出身のため豊川地区が盆踊り等で盛り上がっていくのを知ることが出来てよかったです。昔は小学校の夏祭りや収穫感謝祭に地域の方が参加していたな、と思い出しました。津波や災害のことなど、自身の生活に身近なことを知ることが出来てよかったです。</p>
<p>大いに勉強になりました。</p>
<p>大変よかったです。</p>
<p>大変わかりやすく参考になりました。</p>
<p><b>その他・COCの今後に期待することなど</b></p>
<p>地(知)の拠点整備事業の主旨、取組について理解できました。地域においても、今後活かしていく、継続していく体制が必要と感じました。</p>
<p>潟上市と秋田大学との協力例としての2つのことを学び、具体的な成果を挙げていることがわかった。</p>
<p>秋田大学として参加者に何を伝えたかったのか、イマイチわからなかった。どういう風に住民が活用できる事業なのか説明が少なかった。 「住民自治」と言うなら、もっと老若男女、多様な人が集まるよう工夫するべき。</p>
<p>「地(知)の拠点整備事業」の3テーマ5課題のうち、潟上市での2課題の事業活動についてよくわかりました。(やっている事を知りませんでした)</p>
<p>この事業についてはよく知らなかった。</p>
<p>自治を主体としたフォーラムですが、市民に直接アピールすることが良く伝わっていないと思います。伝達方法の再考をお願いいたします。</p>
<p>当地域でこのようなフォーラムが開催できたことは誠に幸いな事。拠点整備に関して大きなプラスになる事と思われまます。大変勉強になりました。</p>
<p>市民が事業の内容をどの程度理解出来るかにかかっているのではないか。</p>
<p>中途半端。</p>
<p>2時間30分はテーブルが欲しい。お茶があってもよいのでは。</p>
<p>大学に連絡しても様々な煩雑さがあり、たどりつくまで大変で、組織が大きいと一般の声が本当に言えないような気がする。</p>